

## 要 約

試験委託者

環境省

表題4-*t*-オクチルフェノールのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

A070034

試験方法

本試験は「新規化学物質等に係る試験の方法について<藻類生長阻害試験，ミジンコ急性遊泳阻害試験及び魚類急性毒性試験>」（平成 15 年 11 月 21 日 薬食発第 1121002 号，平成 15・11・13 製局第 2 号，環保企発第 031121002 号）に準拠して実施した。

- 1) 供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 2) 試験用水： 脱塩素水道水
- 3) 暴露期間： 96 時間
- 4) 暴露方式： 半止水式 (24 時間毎に試験液の全量を交換)
- 5) 試験濃度 (設定値)：

試験区	濃度 (mg/L)
対照区	—
助剤対照区	—
濃度区 1	0.10
濃度区 2	0.18
濃度区 3	0.32
濃度区 4	0.56
濃度区 5	1.0

公比：1.8

助剤：N,N-ジメチルホルムアミド，100  $\mu$ L/L (濃度一定，ただし対照区は未使用)

- 6) 供試生物数： 10 尾／試験区
- 7) 試験温度： 24 $\pm$ 1 $^{\circ}$ C
- 8) 照明： 室内光，16 時間明 (1000 lux 以下) / 8 時間暗
- 9) 分析方法： 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

試験結果

被験物質濃度測定値の平均値を用いて、以下の結果を算出した。

96 時間半数致死濃度 (LC50) : 0.363 mg/L (95%信頼限界 : 0.244 ~ 0.471 mg/L)